「まち歩き同好会」令和7年第3回例会報告

- 1. 開催日時 10月22日(水)
- 2. 行先 ・舞子公園 橋の科学館
 - ・舞子海上プロムナード
 - ·孫文記念館(移情閣)
 - · 旧武藤山治邸
 - ・海鮮レストラン「海彩園」
- 3. 出席者 新白、田中、加瀬、恵谷、水口、 岩本 6名(敬称略)



4. 報告

朝からのあいにくの雨模様でしたが 9:20 JR 芦屋駅に 6 名が集合して 舞子へと出発しました。

① 橋の科学館

明石海峡大橋は1986年4月26日に起工式が行われ、建設がスタートし、12年の歳月を経て1998年4月5日に開通しました。舞子から淡路島を結ぶ世界最大級の吊り橋です。実際に現場に行ってみると、海の上にこんなにも巨大な吊り橋が作られたものだと、ただただ感心するば



かりです。技術者たちの叡智と努力に圧倒され脱帽です。

② 舞子海上プロムナード

初めて見る橋のスケールの大きさに驚嘆し全方位が展望できるプロムナードの風景・音等の臨場感に感動しました。また、床の一部がガラス張りになっていて50メートル下の海上を覗くとスリリングな体験をすることができました。



③ 孫文記念館

孫文記念館(移情閣)は、大正初期に中国人実業家・ 呉錦堂が建てた別荘を移転復原した、八角三層の楼閣 です。

孫文は革命を成し遂げるため神戸には計 18 回も訪れ、多くの足跡を残しています。孫文が大正 2 年 (1913) 3 月 14 日に来神した時、ここが孫文歓迎の会場となったことから、孫文ゆかりの場所となりました。



④ 旧武藤山治邸

武藤山治は大正10年(1921)、鐘紡の社長に就任し、新しい経営手法を取り入れ、日本有数の企業に育てた功績によって、鐘紡における中興の祖と言われています。旧武藤山治邸は、明治40年(1907)に武藤山治が舞子に賓客の接待のために別邸として建てた木造二階建ての洋館です。当時、武藤夫人は優雅に2階のバルコニーから静かに海を眺めていたと伝えられており羨ましい感じがしました。



⑤ 海鮮レストラン「海彩園」

海彩園は商業ビルの最上階にあり、そこから明石海峡 大橋の絶景を眺めながら新鮮な海鮮料理を美味しく いただきました。



5. 感想

ついこの間までの厳しい残暑から、急に秋らしく 肌寒い曇り空の一日になりましたが、気持ちよく 散策することができました。

次回は大阪中之島界隈で歴史のある近代建築物を 巡る予定と聞いています。

また、皆様とご一緒できることを楽しみにしております。



以上